

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/07/23

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.18	-0.04
JPY/THB	0.2194	0.0008
USD/JPY	146.63	-0.75
EUR/THB	37.82	0.14
EUR/USD	1.1754	0.0060
USD/CNH	7.171	0.000
SGD/THB	25.18	0.00
AUD/THB	21.09	0.07
USD/INR	86.37	0.07
USD Index	97.39	-0.46

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.305	-0.051
10Y (THB)	1.500	-0.030
5Y (USD)	3.885	-0.032
10Y (USD)	4.344	-0.034

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,443.7	37.3
WTI (Oil)	66.21	-0.99
Copper	9,919.5	59.5

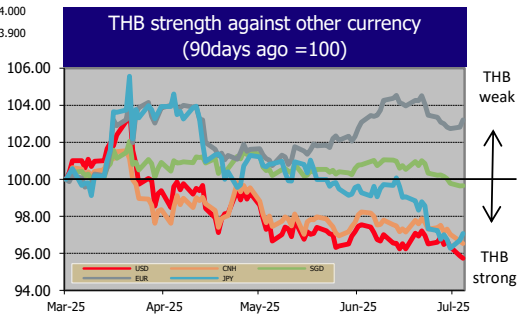
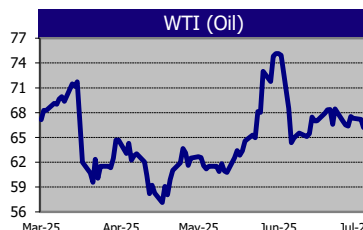
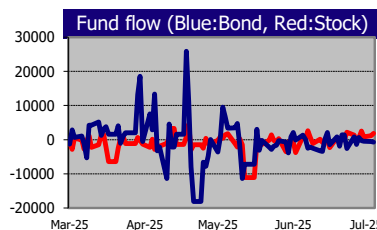
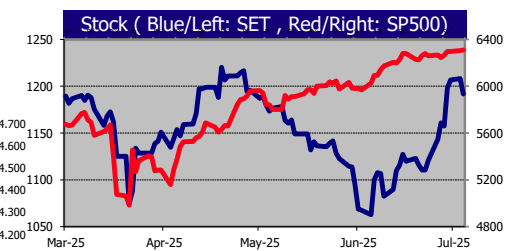
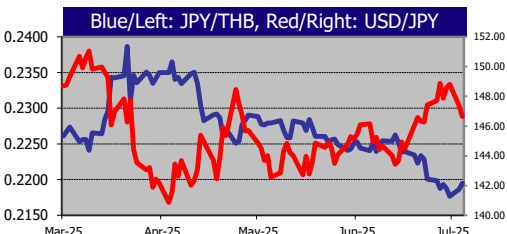
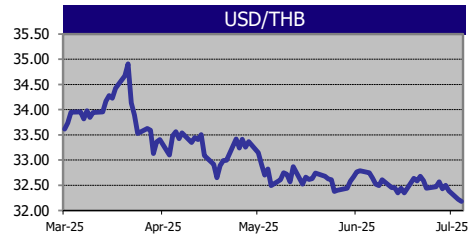
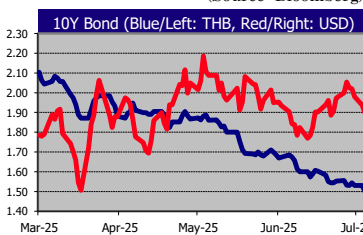
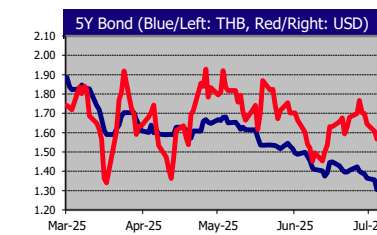
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,191.75	-16.38
NIKKEI (JP)	39,774.92	-44.19
DOW (US)	44,502.44	179.37
S&P500 (US)	6,309.62	4.02
SHCOMP (CN)	3,581.86	22.07
DAX(GER)	24,041.90	-265.90

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,821	671.8
Bond net flow	(724)	-157.8

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは小幅に下落。32パーツ台前半の水準で取引を開始。バンコク時間午前中、タイ中銀の次期総裁として、タイ政府と関係が深いとされるウィタイ氏(現政府貯蓄銀行社長)が選出されたとのヘッドラインにドルパーツが小幅に反発する場面が見られたものの、勢いは限定的となり、32パーツ台前半の水準を抜けるには至らず。海外時間に入り、米金利が低下するのを横目にドルパーツも下落に転じ、昨年9月末につけた安値水準に迫る動きを見せ、結局32.18レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。147円台前半の水準で取引を開始すると、本邦参院選絡みの取引には一服感できている中で、147円台後半まで反発する展開に。ただ、海外時間に入り、ベッセント米財務長官の「パウエルFRB議長が今辞任すべき理由見当たらない」との発言に安心感から債券が買い戻され、米金利が低下する中で、ドル円も下落。一時146円台前半を付けると、終盤にかけては小幅に反発し、146.63レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

先週はパウエル解任報道を受け、FEDの独立性に疑いが生じUSD売りとなったもののすぐに買い戻されており、一週間通してみると関税による影響が顕在化したCPIを受けてのUSD上昇が優勢となりました。今後は8月に次の期限を迎える米関税、FEDの独立性への疑い、一部FED高官のハト派姿勢などを発端として今月29日、30日に予定されているFOMCに向けてUSD安方向に向かう展開には注意したいと思います。また、JPYについては、参院選が意識され始めた7月以降既存のロングポジション削減に伴い売られ続けており、USDJPYは7月初旬から約5円ほど上昇となりました。与党の過半数割れとなって迎えた今週はギャップダウンしてオープン、また、今朝の日米が相互関税15%で合意したとのトランプ大統領の表明に対して市場は株高、円高で反応、短期的にはこのまま145円に向かって下落する動きになるか注目しております。

タイ国内では、タイ政府が昨日の定例閣議で、ピチャイ財務相が推薦した政府貯蓄銀行のウィタイ頭取を次期中銀総裁に指名することが承認されました。ウィタイ氏の指名は先週、関連書類の不備により閣議で議題とならず、予定されていた承認が遅れていたものです。今回の決定は数ヶ月にわたる次期中銀総裁の人選が終わったことを意味しており、ウィタイ氏の中銀総裁としての任期が始まる10月1日直後の10月会合の利下げの確率は相応に高まったものと見ております。(福島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.